

私たちは穏やかに、無理せず、
でも前向きにも進める

わたしたちは一人ひとりの「あたりまえの幸せ」に寄り添いあえる「居場所」作りに取り組んでいます。この居場所づくりを安定して継続するためには、皆さまからのご寄付が欠かせません。一人でも多くの方に、安心とつながりのある時間を届けるために。ぜひ、私たちの活動を応援してください。

マンスリーサポーター募集中!

目標人数

50名

チャレンジ期間

2025.11.1~2025.12.31



1,000円のご協力が

駄菓子10袋分になり、子どもたちに「がんばったね」の気持ちを届けられます。



5,000円のご協力が

居場所でふるまう約15食分の食事になります。ヤングケアラーや地域の子どもたちが、安心してごはんを食べられる時間を支えます。



10,000円のご協力が

1週間分の食事と居場所の運営費となり子どもたちが「自分らしくいられる時間」を守ることができます。

月会費

1,000円、3,000円、5,000円、10,000円からお好きな金額を設定いただけます

ご入会特典について

- ・ ひげぞ〜くんデザインの手ぬぐい (入会特典)
- ・ 理事長名でのメールマガジン (月1回)
- ・ 情報誌「たゆらかたうん」 (こころに障がいがある方に向けた情報誌 / 年4回発行)
- ・ 活動報告書 (年1回)



NPO法人しろひげ・たゆらかファンド 活動のご紹介

なぜこの活動が必要なのか？

全国のひきこもりの数

推計 **146** 万人

江戸川区のひきこもりの数

推計 **10,132** 人

江戸川区の68人に1人

全国の不登校の
子どもの数

推計 **35** 万人

全国で146万人がひきこもり、江戸川区でも1万人以上がひきこもり状態にあります。不登校の子どもも35万人。孤独を感じる人は全国の4割にも及びます。彼らは、私たちの「すぐそば」にいます。既存の制度に馴染めなくても、安心して「いられる」、誰かと「出会える」場所が必要とされているのです。

江戸川区を拠点とする私たちNPO法人は、医療・看護・福祉の専門職が連携し、ひきこもりや不登校、心の病に悩む方々のための「それぞれの居場所」を作っています。これは、支援の関係を越え、誰もが互いに支え合える社会を築くための挑戦です。この活動を、どうか一緒に応援してください。

NPO法人として、挑戦したいこと

子どもから大人まで人と人のつながりを
大切にしたい居場所づくりを

1 しあわせに“食べること”で つながる居場所づくり

地域食堂「ひげぞ〜のこころ食堂」

- 美味しいごはんを食べながら、楽しい時間を過ごす地域のみんが集う居場所
- 親子やおひとりでの食事が多い高齢者の方、楽しく食事がしたい方など、地域の方のなためにご利用が可能

すまいるプロジェクト

- 居場所に来れない子どもやご家族に向けた、駄菓子とメッセージカードのプレゼント



主な活動内容



2 たのしく“学ぶこと”で つながる居場所づくり

こころに障がいがある方に向けた 情報の発信「たゆらかたうん」

- ひきこもり当事者や、専門家などの声を掲載
- 年4回の冊子発行や、Webサイトの発信
- 江戸川区を中心に、福祉施設や商業施設など約2,000箇所での冊子配布



3 心を育てる“体験をすること”で つながる居場所づくり

ひきこもり等就労困難者に向けた「就労訓練」

- 就労経験がなく就労機会を得られない方が短時間からチャレンジできる「お試し就労」の提供

趣味や興味を活かして人とつながる機会の提供

- 野菜の育成、収穫、調理までを一貫して経験できるプログラム
- ARスポーツ「HADO」、ボードゲーム、メタバース体験を通じて、交流や運動ができる機会の提供



専門職による小中学校などへ出前授業

- 小学校などへ出張し講座を通じた、身体とこころの健康サポート
- 別室登校の子どもたちのメンタルケア、自分らしくいられるためのサポート

専門職による対面またはオンライン・ メタバース相談

- 家を出られない方を対象に、在宅診療所の医療従事者が連携し、医療や生活のことについての相談実施



お問い合わせ

東京都江戸川区南篠崎町2-11-2 ニューサザン
クロス1階店舗C

☎ 03-6638-8121 (事務局 富岡)

みなさまからのあたたかい
ご支援お待ちしております

お振込みはこちら ▶

